

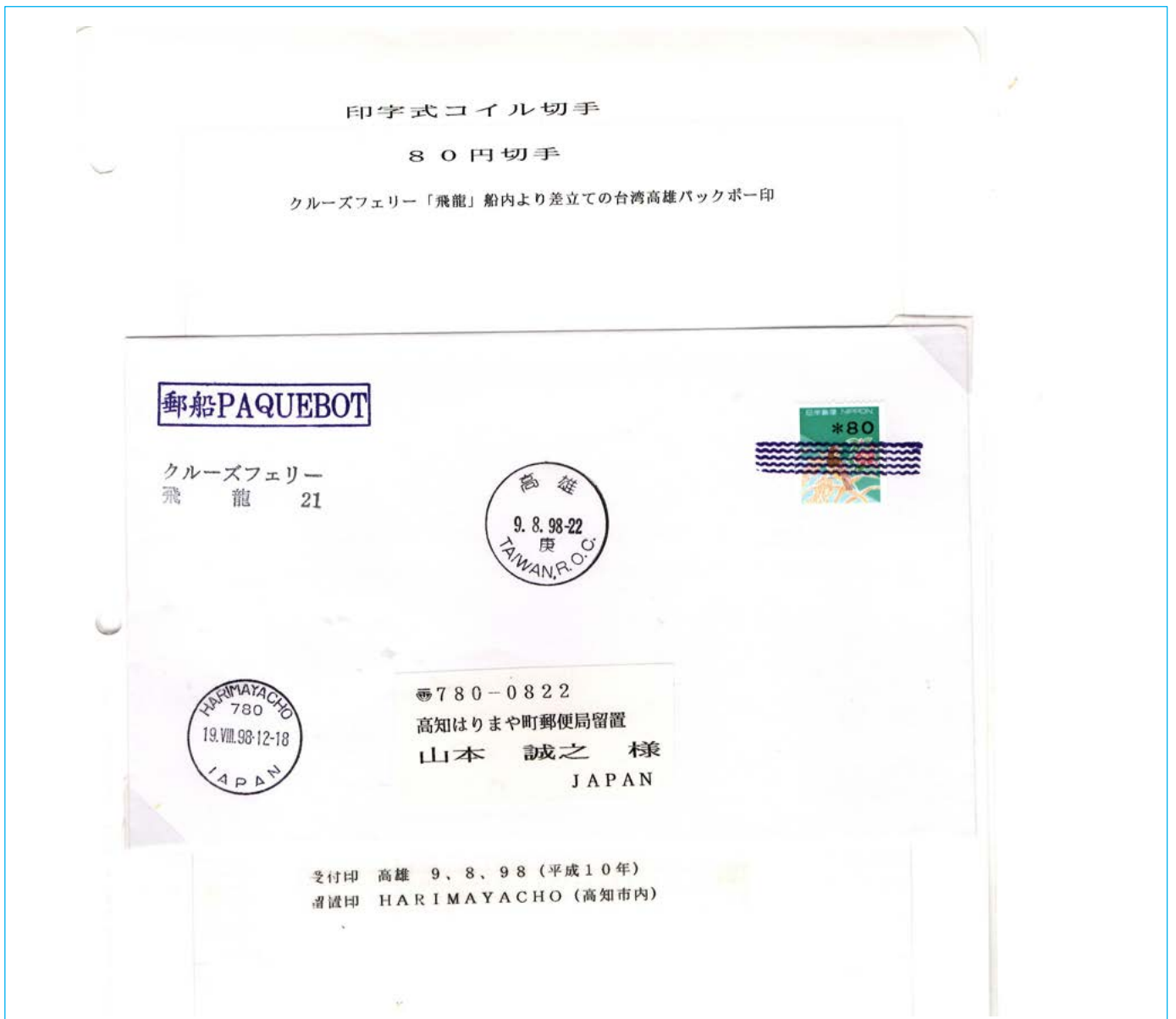


おごおり

第369号

日本郵趣協会 小郡支部 第30巻 第12号 2020.12.01.

額面印字コイル切手



「コレクション拝見」中嶋克巳

印字式コイル切手

平成9（1997）年4月10日、販売時に切手額面が印字される印字式コイル切手が発行された。50円、80円、90円、130円の低額はスズメとイネとツバキ。270円はスズメとモミジとツバキが描かれている。

平成9（1997）年12月1日、定形外郵便料金の値下げにより120円を発行し130円発行を停止した。

販売機はオムロン製が主で全国に3000台以上が設置されていた。ところが、平成10年7月27日「藤沢慶応前」の開局の際富士電機製の自販機が設置された。

コイル切手は、郵政民営化後の平成19（2007）年9月までに自販機を撤去し販売を停止した。



印字エラー



印字式コイル切手

リード紙

リード紙に印字



無印字



テスト印字



リード紙



図4：テスト印字切手

正式印字前に局員がテスト印字したもの。額面部分は■で印字される。

を収集。ホームページ『郵便ドット・コム』主宰。

図3：印字前の無印字切手

切手のロールをセットしてテスト印字する際にリード紙に続いて発生する。

み ほん



額面印字コイル切手
50円

1997年(平成9)4月10日発行

図案は、スズメと得イネとツバキ



和欧文印

和文機械印

消印

印字のエラー



額面印字コイル切手
80円切手

1997（平成9）年4月10日発行

図案はスズメとイネとツバキ



丸型印



新超特急印



和欧文印



和文機械印



ローラー印



額面印字コイル切手
80円

1997年(平成9)4月10日発行
図案は、ススメと得イネとツバキ



印字式コイル切手

270円切手

速達郵便

速達

8380191



小郡市
 稲吉
 1206
 中嶋克巳様



高松中央18、7、25

福岡・小郡 着印

印字式コイル切手

富士電気社製販売機

平成10年（1998）年7月27日、藤沢慶応前局の開局の際、全国で唯一の富士電気社製が設置され5種の切手を販売した。



額面印字コイル切手

中嶋克巳

1997年4月10日に新形式のコイル切手が発行された。あらかじめ印刷した印面に目打ちと裏面にのり引きした台紙に販売の際額面を印字する画期的切手で、上下辺の中央に長円目打ちがある。50円、80円、90円、130円の台紙にはスズメとイネとツバキ、270円はスズメとモミジとツバキが描かれ、はがきと第1種郵便および速達郵便用の切手である。発行年の12月に料金の一部改正により、新たに120円切手を発行、130円手の販売は停止される。

このコイル切手はオムロン製の自動販売機で販売していたところ、1988年7月27日開局した藤沢炭応前局には、富士電機製自動販売機が設附されたが2004年2月末日、故障のため撤去された。同じ切手と思っていたら富士電機製とオムロン製との違いが、郵趣誌に発表されると欲しくなったが、通販はしないそうであきらめていた。数か月たったたら入札誌に富士電機製のコイル切手が出品されていた。期待をこめて入札したが不落札で次回もだめだった、繰り返しの応札で入手できた。藤沢炭応前局だけの販売で地方在住者は入手価格も高くなった。

低額面用の台紙に、10円と270円の額面が印字された切手が1988年、長野市内と久留米市内郵便局で発売された傍に驚いたが、また、2000年に10円印字切手の誤発売が岐阜市内で発生している。長野市と岐阜市のは、後日の調査で職員の不正行為と判明した。

その後は、順調に推移していたが、偽コインによる自動販売機を利用した釣り銭詐欺事件が全国に広がり郵政当局は事故防止のため2007年9月までに自販機を撤去し印字コイル切手の販売は停止された。印字コイル切手は今までの常識では考えられない発想だし郵趣家も今後を期待していたが、職員の不正行為もあるし復活しないのではないかと思われる。

僕の未使用コレクションは、オムロン製の全切手に印字エラーと久留米で発売した270円の誤印字切手および、テスト印字切手、印字前の無印印字切手とリード一紙にみほん切手を思いつくままに集めた。

使用済は局名と日時：が読める切手と実郵便を集めているのを知っている収友から丸型ハト印と機械ハト印や1枚貼りはがきに封唐の送つてくれたものに、切手商から買ったものである。また、富士電機製切手は、切手商から買ったもの。